

1 処分した一般廃棄物の各月毎の種類及び数量

炉番号	処分した廃棄物の種類	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	可燃ごみ	t	1,561.18	3,986.18	3,874.43	1,181.48								
2	可燃ごみ	t	3,631.06	1,773.33	2,156.02	3,956.11								
合計		t	5,192.24	5,759.51	6,030.45	5,137.59								

2 燃焼室中の燃焼ガスの温度(月平均値)

炉番号	測定をおこなった位置	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	焼却炉内	℃	926	922	905	884								
2	焼却炉内	℃	966	934	916	854								
測定結果の得られた年月日			R7.5.1	R7.6.1	R7.7.1	R7.8.1								

3 集じん器(電気集じん器)に流入する燃焼ガスの温度(月平均値)

炉番号	測定をおこなった位置	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	集じん器入口	℃	264	268	265	267								
2	集じん器入口	℃	267	270	268	264								
測定結果の得られた年月日			R7.5.1	R7.6.1	R7.7.1	R7.8.1								

* 国の通知である「ごみ処理に係るダイオキシン類発生防止等ガイドライン」により、「集じん器入口排ガス(集じん器に流入する燃焼ガス)温度は、電気集じん器の場合200～280℃、ろ過式集じん器の場合200℃未満のできるだけ低いレベルとする。」こととされています

4 煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度(ppm)[O₂12%換算値](月平均値)

炉番号	測定をおこなった位置	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	集じん器出口	ppm	11	14	17	17								
2	集じん器出口	ppm	12	10	9	12								
測定結果の得られた年月日			R7.5.1	R7.6.1	R7.7.1	R7.8.1								

5 冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去
運転時は、毎日除去

6 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度[O₂12%換算値]

炉番号	排ガスを採取した位置	排ガスを採取した年月日	測定結果の得られた年月日	ダイオキシン類濃度(ng-TEQ/m ³ N)
1	煙突(中段)	R6.12.26	R6.1.21	0.071
2	煙突(中段)	R7.1.18	R7.2.4	0.012

* 市川美化センターは平成4年4月に稼働を開始しています。よって、平成9年12月1日以前に設置した施設となり、排出基準は既設施設の1(ng-TEQ/m³N)となります。平成9年12月2日以後に設置した施設は新設施設となり、排出基準は0.1(ng-TEQ/m³N)となります。

7 煙突から排出される排ガス中のばい煙量又はばい煙濃度(ppm)[O₂12%換算値]

炉番号	項目	単位	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
1	ばいじん濃度	g/Nm ³	0.005未満※	0.005未満※				
		mg/Nm ³	5未満※	5未満※				
	硫黄酸化物濃度	ppm	5未満※	5未満※				
	窒素酸化物濃度	ppm	68	62				
	塩化水素濃度	ppm	5未満※	5未満※				
	排ガスを採取した位置		煙突(中段)	煙突(中段)				
	排ガスを採取した年月日		R7.5.9	R7.7.10				
測定結果の得られた年月日		R7.5.19	R7.7.25					

※実測値が定量下限値であったことを示します。

炉番号	項目	単位	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
2	ばいじん濃度	g/Nm ³	0.005未満※	0.005未満※				
		mg/Nm ³	5未満※	5未満※				
	硫黄酸化物濃度	ppm	5未満※	5未満※				
	窒素酸化物濃度	ppm	63	73				
	塩化水素濃度	ppm	5未満※	5未満※				
	排ガスを採取した位置		煙突(中段)	煙突(中段)				
	排ガスを採取した年月日		R7.5.9	R7.7.10				
測定結果の得られた年月日		R7.5.19	R7.7.25					

※実測値が定量下限値であったことを示します。